

# Microsoft 365 向け 監査業務に特化したクラウドサービス

メール監査担当者の業務負担が多い...  
専任スタッフがいない...



## Audit One

AI 判定で平時のメール監査を実現

メール監査のお悩みを解決！



機密情報の意図的な持ち出しや、不注意による情報漏えいなど、インシデントから企業や社員を守るために、早期発見を目的とした定期的な予防監査が必要です。

Audit One は日本でも多くの企業に利用されている Microsoft 365 のメールを監査するための、監査に特化したクラウドサービスです。ニューノーマルな働き方により膨大な量となったメールを Audit One の“AI”が人に代わってチェックを行い、担当者の業務負担を大きく軽減します。

### Audit One の特徴



#### インストールや構築が不要

Audit One はクラウドサービスのため、インストールや構築などの煩わしい作業は不要。Webブラウザ経由でどこからでも利用できます。



#### AIで平時の予防監査業務を軽減

大量のメールからAIが会計不正や情報漏えいなどの疑いがあるメールだけを抽出。監査担当者は疑わしいメールだけを確認すればよいので、業務負担の少ない予防監査を行うことができます。



#### 高い精度のAI検知

AI判定を難しくする類似語・敬語や慣用句など日本語固有の表現や文章も判別できる技術を Audit One に搭載しているため、高い精度の AI 検知を実現しています。



#### 使いやすい監査フローを提供

監査者が疑いのあるメールを確認しやすいようにAI 検知理由などを見やすく表示。確認後のコメント記入欄やレポート出力機能も備えた監査フローを提供しています。

こんなときにAudit One !

インシデント発生を事前に発見し、

企業と社員をも守るために...

- 退職者による機密情報持ち出しがないか確認
- 特定部門の定期的な会計不正監査業務 など

## 基本機能

### 独立した権限設定

Audit One で独立した監査管理者や監査者を自由に設定できます。権限を期間限定で付与したり、監査者を一括インポートすることも可能です。

### 気づきを与える AI 監査

メールは Microsoft 365 のコンプライアンスセンターで生成した PST ファイルを Audit One にアップロード。予め設定しておいた監査フィルター、キーワードおよび AI によって問題があると判断されたメールをテーマごとに自動で判別します。

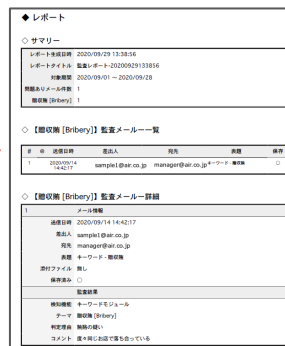


### Audit One が提供する監査ワークフロー

監査者はAIによって「問題あり」と判別されたメールを確認することができ、判定・判定理由・コメント、または判定を変更した場合には変更理由も記載できます。

### 監査レポートの出力

ワークフローで「問題あり」と判定されたメールはレポートとして出力が可能です。レポートには、「問題あり」のメールの一覧が記載された PDF ファイルと PST ファイルが含まれるため監査証拠として提出する際にも便利です。



監査レポートPDF例

## 価格・動作環境・前提条件

### <サービス価格（年間利用料）>

価格はお問合せください。  
※初回は、500ユーザー以上でご購入ください。

### <前提条件>

Microsoft 365 Enterprise のメールアーカイブを保持していること

Audit One は株式会社エアアが商標登録申請中です。  
WISE Audit は、株式会社日立システムズエンジニアリングサービスと株式会社エアアの登録商標です。  
Microsoft 365 は、米国 Microsoft Corporation の、米国およびその他の国における登録商標または商標です。  
その他文中に記載されている製品名及び会社名は、一般的に各社の商標または登録商標です。  
製品仕様および価格は予告無く変更することがあります。

### <動作環境>

■推奨ブラウザ  
Windows の場合 : Google Chrome 最新版

<https://www.air.co.jp/auo/>

無料トライアルのお申し込み、お問い合わせはこちら